

日中原子力協定合意議事録に規定する 相互に受諾可能な取極に関する 書簡の交換(交換公文)

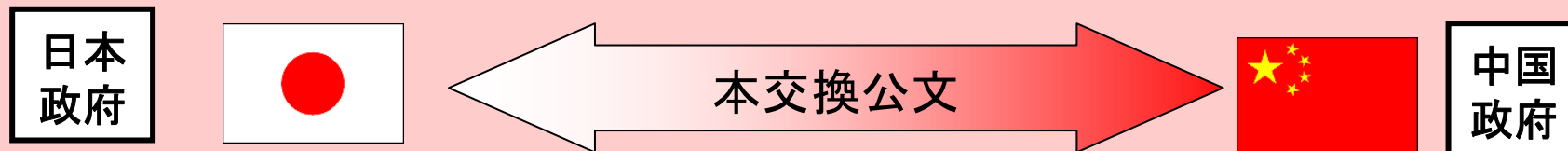
原子力委員会定例会用資料
平成20年7月
外務省

本交換公文の意義

中国は、現在、多くの原子力発電所の建設を予定。
今後、日中間の原子力協力の一層の拡大が予想される。

本年5月7日、胡錦濤中国国家主席の訪日の際、
両国首脳間で原子力発電分野における協力の強化に同意(※)

日中間で移転される核物質、原子力関連資機材等の
平和目的使用の遵守を確保する枠組みの強化 (別添参照)



※「日中両政府の交流と協力の強化に関する共同プレス発表」(本年5月7日発表)

32. 双方は、原子力発電のエネルギー安全保障と地球温暖化防止に対する重要性に照らし、この分野における協力強化に同意する。

核兵器国におけるIAEA保障措置

核兵器不拡散条約(NPT)上の核兵器国



米国



英国



中国



仏国



ロシア

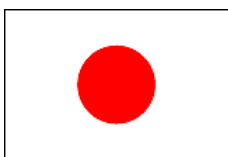
平和的な原子力活動に係るすべての核物質について
IAEAの保障措置を受諾する**義務を負っているわけではない**

IAEAの保障措置を受け入れる用意がある施設のリストを
各国がIAEAに提供

IAEAは、保障措置を適用する施設を
施設リストの中から選択

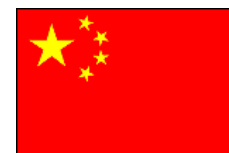
日中原子力協定

(1986年発効)



日本政府

両国間で移転される核物質・原子力関連
資機材等の平和目的使用の遵守を
確保する義務



中国政府

IAEAによる保障措置の適用により確保

IAEAにより保障措置が適用されない場合

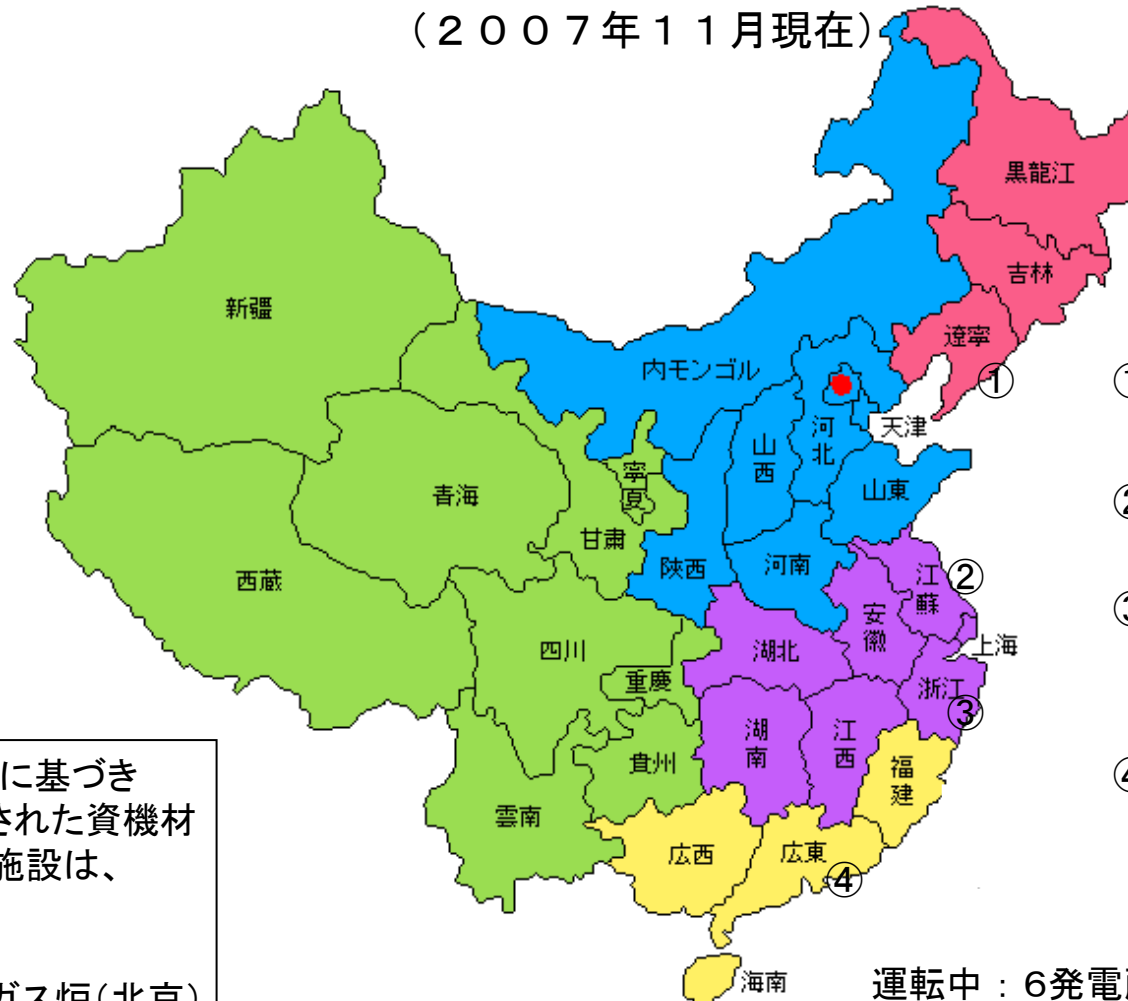
日中両政府は相互に受諾可能な取極を行う

(協定合意議事録4)

中国における原子力発電所

(2007年11月現在)

(別添)



- ①遼寧省
建設中 1発電所 4基
- ②江蘇省
運転中 1発電所 2基
- ③浙江省
運転中 3発電所 5基
建設中 1発電所 2基
- ④広東省
運転中 2発電所 4基
建設中 1発電所 2基

日中原子力協定に基づき
我が国より移転された資機材
が置かれている施設は、
以下の4施設

清華大学高温ガス炉(北京)
秦山Ⅰ期1号機(浙江省)
秦山Ⅱ期1号、2号機

運転中：6発電所 11基 906.8万kW
建設中：3発電所 8基 790万kW